

**令和3年度第4回北海道地方独立行政法人評価委員会試験研究部会  
議 事 録**

**1 開催日時**

令和3年8月27日（金）9時15分～9時25分

**2 開催場所**

オンライン開催（道庁別館西棟3階1号会議室）

**3 出席者**

**【出席委員】**

部会長	安藤 誠悟	（弁護士、弁理士）
委員	木原真由美	（中小企業診断士）
委員	玉腰 暁子	（国立大学法人北海道大学大学院 医学研究院教授）
委員	山本 一枝	（株式会社ウェザーコック 専務取締役、 一般社団法人北海道中小企業家同友会産学官連携研究会 （HoPE）共同代表）

**【欠席委員】**

委員 乙政 佐吉 （国立大学法人小樽商科大学 商学部教授）

**【事務局】**

北海道総合政策部次世代社会戦略局科学技術振興担当局長	佐藤 充孝
〃	科学技術振興課主幹 大島 司
	主査 山口 賢一
	専門主任 青木 祐道

**4 議事**

- （1）地方独立行政法人北海道立総合研究機構の不要財産の納付に係る知事の認可に関する意見について

**5 配付資料**

- 資料1-1 地方独立行政法人法に基づく不要財産の納付に係る知事の認可に関する意見について（案）  
資料1-2 建物配置図（さけます・内水面水産試験場道南支場）  
資料1-3 不要財産納付申請書

**6 議事内容**

**地方独立行政法人北海道立総合研究機構の不要財産の納付に係る知事の認可に関する意見について**

ア 事務局から資料1-1に基づき説明

イ 審議結果

本件に関する評価委員会の意見について、当部会としては「意見なし」と決定

ウ 主な発言・質疑等

[山本委員] 平成22年から事業が始まっていたとすると、10年間で十分に成果を上げているのか。もう少し長期的に考えて、その他にも色々なことを実施しなければならないのか。

[事務局] これまでの養殖池で養殖してから放流する方式よりも、遡上してくる天然サクラマスの子孫率が高いという研究成果が出たことから、子孫率の高い遡上系を活用した方がよいということになり、道南支場については廃場するという結論になった。